

三菱UFJ NASDAQオープン Bコース

追加型投信／海外／株式

作成対象期間：2020年8月1日～2021年8月2日

第 25 期 決算日：2021年8月2日

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
当ファンドは、NASDAQ上場株式を実質的な主要投資対象とし、新技術・新製品開発力、すぐれたビジネスモデル、マーケティング力に着目し、長期的な成長が期待できる企業を選定し、キャピタルゲインの積極的な獲得をめざします。ここに運用状況をご報告申し上げます。
当ファンドが受益者のみなさまの資産形成に資するよう、運用に努めてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

第25期末 (2021年8月2日)

基準価額	15,417円
純資産総額	20,008百万円
騰落率	+46.6%
分配金合計 ^(*)	2,800円

(注) 騰落率は分配金再投資基準価額の騰落率で表示しています。

(*) 当期間の合計分配金額です。

当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めており、以下の方法でご覧いただけます。運用報告書（全体版）は、受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。


閲覧・ダウンロード方法



<https://www.am.mufg.jp/>

[ファンド検索] に
ファンド名を入力

各ファンドの詳細ページで
閲覧およびダウンロード

 **MUFG** 三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

■当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客さま専用
フリーダイヤル  **0120-151034**

(受付時間：営業日の9：00～17：00、土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く)

お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

運用経過

第25期：2020年8月1日～2021年8月2日

▶ 当期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第25期首	12,429円
第25期末	15,417円
既払分配金	2,800円
騰落率	46.6%
	(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は期首に比べ46.6%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

> 基準価額の主な変動要因**上昇要因**

NASDAQ株式市況全体の上昇や組入銘柄（ALPHABET INC-CL Cなど）の値上がりなどが、基準価額の上昇要因となりました。
また、米ドルが対円で上昇したことも基準価額の上昇要因となりました。

※参考指数は、NASDAQ総合指数（円換算ベース）です。詳細は最終ページの「指数に関して」をご参照ください。

※参考指数は、期首の値をファンドの基準価額と同一になるように指数化しています。

2020年8月1日～2021年8月2日

1 万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	254	1.674	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (期中の日数 ÷ 年間日数)
(投 信 会 社)	(120)	(0.793)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(117)	(0.771)	交付運用報告書等各种書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(17)	(0.110)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	26	0.169	(b) 売買委託手数料 = 期中の売買委託手数料 ÷ 期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(株 式)	(25)	(0.167)	
(投資信託証券)	(0)	(0.002)	
(c) 有価証券取引税	0	0.001	(c) 有価証券取引税 = 期中の有価証券取引税 ÷ 期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(0)	(0.001)	
(投資信託証券)	(0)	(0.000)	
(d) その他費用	2	0.014	(d) その他費用 = 期中のその他費用 ÷ 期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(2)	(0.011)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(監 査 費 用)	(1)	(0.003)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	282	1.858	

期中の平均基準価額は、15,144円です。

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

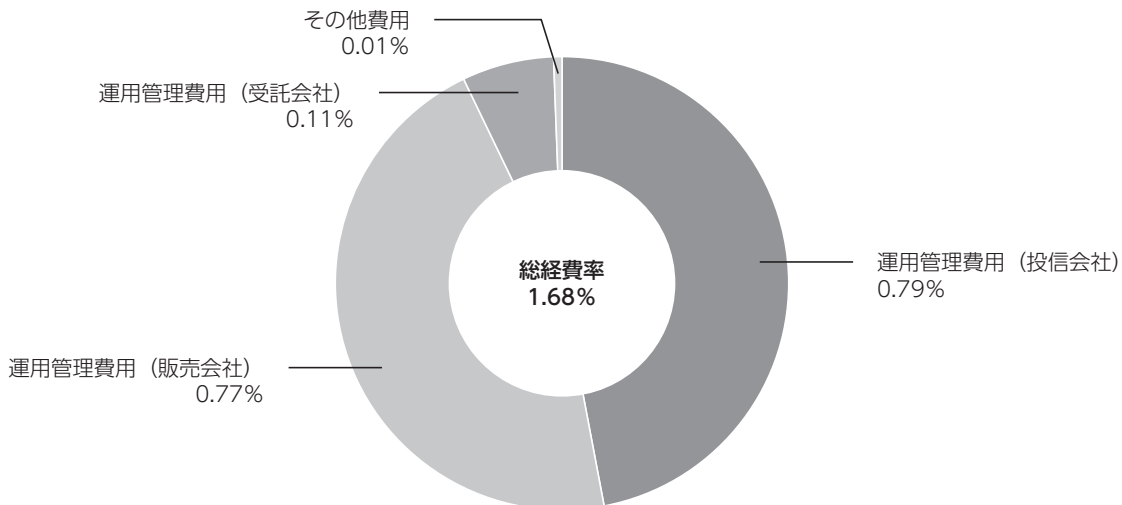
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.68%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

2016年8月1日～2021年8月2日

最近5年間の基準価額等の推移について



※分配金再投資基準価額、参考指数は、2016年8月1日の値を基準価額と同一となるように指数化しています。
 ※海外の指数は基準価額の反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

最近5年間の年間騰落率

	2016/8/1 期初	2017/7/31 決算日	2018/7/31 決算日	2019/7/31 決算日	2020/7/31 決算日	2021/8/2 決算日
基準価額 (円)	7,126	9,282	10,709	11,103	12,429	15,417
期間分配金合計 (税込み) (円)	—	0	800	350	1,500	2,800
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	30.3	24.0	6.9	25.5	46.6
参考指数騰落率 (%)	—	33.0	20.4	6.1	23.2	45.3
純資産総額 (百万円)	5,149	4,790	4,786	8,822	13,516	20,008

※ファンド年間騰落率は、参考指数年間騰落率と比較するため、収益分配金（税込み）を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

参考指数は、NASDAQ総合指数（円換算ベース）です。詳細は最終ページの「指数に関して」をご参照ください。

投資環境について

▶ NASDAQ株式市況

NASDAQ株式市況は上昇しました。

当期のNASDAQ株式市況は、期首から2021年2月にかけては、新型コロナウイルスのワクチン開発が大きく進展し米国や英国を中心に大規模接種が開始されたことから経済正常化への期待が高まり、上昇基調で推移しました。その後、5月にかけて一部の資源価格高騰や供給網ひっ迫の影響によるインフレ率上昇に対する懸念が強まったことで、一時的に上値の重い展開となりました。6月以降は、米連邦準備制度理事会（FRB）が金融緩和姿勢を当面の間は維持する方針を示したことなどから米国長期金利が低下傾向となり、株式市況が落ち着きを取り戻したことで再び上昇基調で推移しました。

▶ 為替市況

円に対して米ドルは上昇しました。

期首から2021年3月にかけて、米国では新型コロナウイルスのワクチン接種の進展によって早期の経済正常化への期待感が高まったことなどから長期金利が上昇した一方で、日本ではワクチン接種の遅れなどによって経済正常化が遅れるとの見方が広がったことなどから長期金利が低迷し、日米の長期金利差が拡大してきました。特に2月以降はインフレ率上昇に対する懸念も相まって米国長期金利の先高観が広がり、さらに金利差が拡大するとの見方から円に対して米ドルは大きく上昇しました。

▶ 当該投資信託のポートフォリオについて

▶ 三菱UFJ NASDAQオープン Bコース

当ファンドは、NASDAQマザーファンド受益証券を通じて、NASDAQ上場株式（REIT（不動産投資信託証券）含む）に投資しました。

▶ NASDAQマザーファンド

NASDAQ上場株式を主要投資対象とし、新技術・新製品開発力、すぐれたビジネスモデル、マーケティング力に着目し、長期的な成長が期待できる企業を選定し、キャピタルゲインの積極的な獲得をめざしました。銘柄選定にあたっては、キャッシュフロー面等からの割安感にも着目しました。

銘柄数は、期首時点においては、55銘柄としていました。

当期においては、アフターコロナの環境

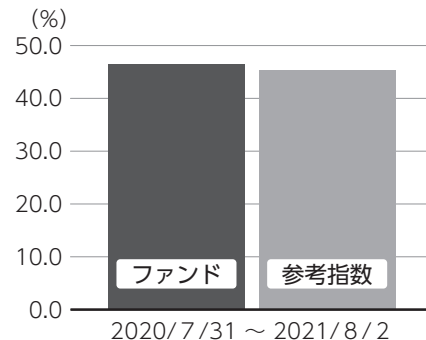
下においても業績を着実に伸ばせるか徹底的な企業調査を行い、銘柄数を絞り込むと同時により業績成長確度の高い銘柄への投資配分を引き上げた結果、期末時点の組入銘柄は、38銘柄となりました。

5G対応スマートフォンの普及による製品需要の高まりなどによって業績拡大への期待感が過熱し株価が大きく上昇した「QUALCOMM INC」や在宅勤務拡大による恩恵が大きく業績成長の先食いが懸念された「CITRIX SYSTEMS INC」の全売却を行う一方で、個人向け保険代理店業界において業績を大きく拡大させている「GOOSEHEAD INSURANCE INC -A」やデータ通信速度の高速化から製品需要の高まりが期待される半導体メーカーの「MARVELL TECHNOLOGY INC」などを新たに組み入れました。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。右記のグラフは当ファンド（ベビーファンド）の基準価額と参考指数の騰落率との対比です。参考指数はNASDAQ総合指数（円換算ベース）です。

基準価額と参考指数の対比（騰落率）



※ファンドの騰落率は分配金込みで計算しています。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第25期 2020年8月1日～2021年8月2日
当期分配金（対基準価額比率）	2,800 (15.370%)
当期の収益	2,800
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	7,300

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 (作成対象期間末での見解です。)

▶ 三菱UFJ NASDAQオープン Bコース

NASDAQマザーファンド受益証券を高位に組み入れる方針です。

▶ NASDAQマザーファンド

足元では、新型コロナウイルスのワクチン接種進展により、徐々にではあるものの経済正常化への期待が高まりつつあります。そうした中、経済正常化後もコロナ禍で進んだ個人のインターネットの積極的な活用や、企業の業務効率化や様々な脅威に対応したソフトウェアの積極的な導入、それらを支えるハードウェアやネットワークの高速化などの流れは減速することはあったとしても決して止まることはないと考えています。当ファンド

では、このような構造的な市場環境の変化をとらえ、NASDAQ市場の中からオンライン商取引の増加やスマートフォンなど様々なデバイスの積極的な活用から恩恵を受けるインターネット関連企業、企業の業務効率化や脅威が高まっているサイバー攻撃に対応したセキュリティ対策などに寄与するソフトウェアの開発企業、ネットワーク上の膨大なデータを処理する必要性から需要が大きく拡大している半導体関連企業、などに注目した銘柄選定を行っています。なお、運用にあたっては、長期的な成長が期待できる企業を基本としたポートフォリオを維持しつつ業績や株価動向などに応じた柔軟な投資判断を適宜行う方針です。

お知らせ

▶ 約款変更

- ・信託財産留保額の変更のため、信託約款に所要の変更を行いました。(2020年10月31日)
- ・市場の制度変更に合わせて記載整備を行い、NASDAQに関する記載の変更のため、信託約款に所要の変更を行いました。(2021年4月29日)

▶ その他

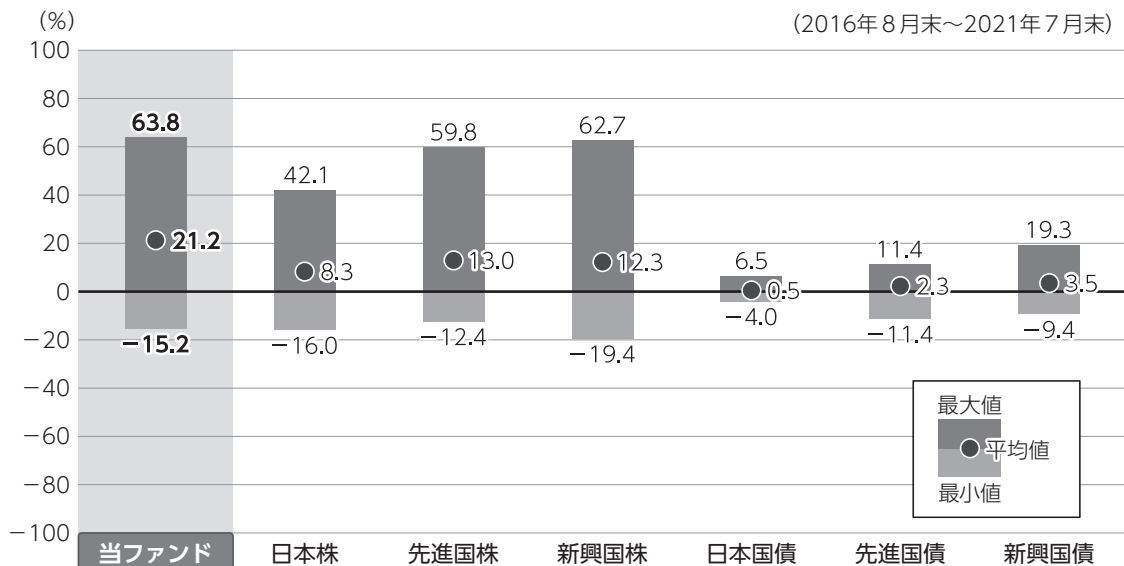
- ・該当事項はありません。

*本書が、受益者のみなさまのお手元に届くのは作成対象期間末から2ヵ月以上が経過していることにご留意ください。
なお、最近の運用状況や約款変更の内容等は当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) にて開示を行っている場合があります。

当該投資信託の概要

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	2026年7月31日まで（1996年8月1日設定）
運用方針	マザーファンドを通じて、NASDAQ市場に上場されている株式に投資し、キャピタルゲインの積極的な獲得をめざします。組入銘柄につきましては、ボトムアップ・アプローチを基本として、個別銘柄のファンダメンタルを重視した銘柄選定を行います。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主要投資対象	<p>■当ファンド</p> <p>NASDAQマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。このほか、当ファンドで直接投資することがあります。</p> <p>■NASDAQマザーファンド</p> <p>NASDAQ市場に上場されている株式を主要投資対象とします。</p>
運用方法	NASDAQ上場株式を実質的な主要投資対象とし、新技術・新製品開発力、すぐれたビジネスモデル、マーケティング力に着目し、長期的な成長が期待できる企業を選定し、キャピタルゲインの積極的な獲得をめざします。
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して、委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。

ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



●上記は、2016年8月から2021年7月の5年間における1年騰落率の平均・最大・最小を、ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて定量的に比較できるように作成したものです。

各資産クラスの指数

日本株	東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)
先進国株	MSCI コクサイ・インデックス (配当込み)
新興国株	MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み)
日本国債	NOMURA-BPI (国債)
先進国債	FTSE世界国債インデックス (除く日本)
新興国債	JPMorgan Global Diversified

※詳細は最終ページの「指数に関して」をご参照ください。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。

●全ての資産クラスがファンドの投資対象とは限りません。

●ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

●騰落率は直近前月末から60ヵ月遡った算出結果であり、ファンドの決算日に対応した数値とは異なります。

当該投資信託のデータ

2021年8月2日現在

▶ 当該投資信託の組入資産の内容

組入ファンド

(組入銘柄数：1銘柄)

ファンド名	第25期末 2021年8月2日
NASDAQマザーファンド	99.5%

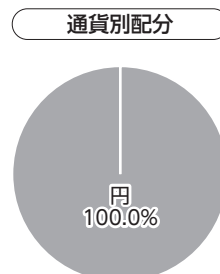
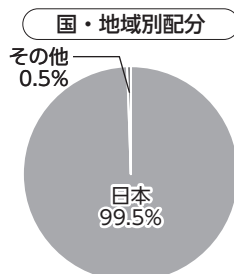
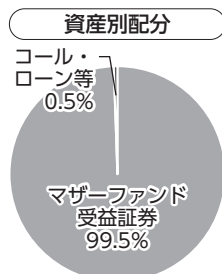
※比率は当ファンドの純資産総額に対するマザーファンドの評価額の割合です。

純資産等

項目	第25期末 2021年8月2日
純資産総額 (円)	20,008,679,619
受益権口数 (口)	12,978,464,752
1万口当たり基準価額 (円)	15,417

※当期中において追加設定元本は10,801,614,174円
同解約元本は 8,698,302,518円です。

種別構成等



※比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。構成比率が5%未満の項目は「その他」に分類していません。

※国・地域別配分の「その他」には、コール・ローン等のように、複数の金融機関等（国内外）を相手先とし他のファンドの余剰資金等と合せて運用しているものを含みます。

※【国・地域別配分】、【通貨別配分】は、組入ファンドの発行地、発行通貨を表示しています。

968068

2021年8月2日現在

組入上位ファンドの概要

▶ NASDAQマザーファンド

基準価額の推移

2020年7月31日～2021年8月2日



1万口当たりの費用明細

2020年8月1日～2021年8月2日

項目	当期	
	金額(円)	比率(%)
(a)売買委託手数料	111	0.170
(株式)	(110)	(0.168)
(投資信託証券)	(1)	(0.002)
(b)有価証券取引税	1	0.001
(株式)	(1)	(0.001)
(投資信託証券)	(0)	(0.000)
(c)その他費用	7	0.011
(保管費用)	(7)	(0.011)
(その他)	(0)	(0.000)
合計	119	0.182

期中の平均基準価額は、65,510円です。

※項目の概要については、前記「1万口当たりの費用明細」をご参照ください。

組入上位10銘柄

(組入銘柄数：38銘柄)

	銘柄	種類	国・地域	業種/種別	比率(%)
1	MICROSOFT CORP	株式	アメリカ	ソフトウェア・サービス	8.7
2	ALPHABET INC-CL C	株式	アメリカ	メディア・娯楽	8.6
3	AMAZON.COM INC	株式	アメリカ	小売	8.1
4	INTUITIVE SURGICAL INC	株式	アメリカ	ヘルスケア機器・サービス	3.4
5	ADOBE INC	株式	アメリカ	ソフトウェア・サービス	3.4
6	PAYPAL HOLDINGS INC	株式	アメリカ	ソフトウェア・サービス	3.3
7	CADENCE DESIGN SYS INC	株式	アメリカ	ソフトウェア・サービス	3.2
8	GOOSEHEAD INSURANCE INC -A	株式	アメリカ	保険	3.1
9	MARVELL TECHNOLOGY INC	株式	アメリカ	半導体・半導体製造装置	3.1
10	CROWDSTRIKE HOLDINGS INC - A	株式	アメリカ	ソフトウェア・サービス	3.0

※比率はマザーファンドの純資産総額に対する割合です。

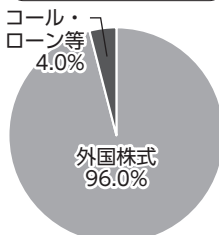
※原則、国・地域については、法人登録地を表示しています。

※なお、全銘柄に関する詳細な情報等については、運用

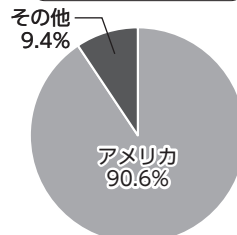
報告書(全体版)でご覧いただけます。

種別構成等

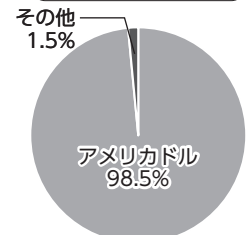
資産別配分



国・地域別配分



通貨別配分



※比率はマザーファンドの純資産総額に対する割合です。構成比率が5%未満の項目は「その他」に分類しています。

※原則、国・地域については、法人登録地を表示しています。

※国・地域別配分の「その他」には、コール・ローン等のように、複数の金融機関等(国内外)を相手先とし他のファンドの余裕資金等と合せて運用しているものを含みます。

指数に関して

▶ ファンドの参考指数である『NASDAQ総合指数（円換算ベース）』について

NASDAQ総合指数とは、NASDAQ上場全銘柄の時価総額加重平均により算出され、1971年2月5日を基準値100としています。NASDAQ総合指数（円換算ベース）は、NASDAQ総合指数をもとに、委託会社が計算したものです。

▶ 「ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較」に用いた指数について

● 東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

東証株価指数（TOPIX）（配当込み）とは、東京証券取引所第一部に上場する内国普通株式全銘柄を対象として算出した指数で、わが国の株式市場全体の値動きを表す株価指数です。TOPIXに関する知的財産権その他一切の権利は東京証券取引所に帰属します。東京証券取引所は、TOPIXの算出もしくは公表の方法の変更、TOPIXの算出もしくは公表の停止またはTOPIXの商標の変更もしくは使用の停止を行う権利を有しています。

● MSCI コクサイ・インデックス（配当込み）

MSCI コクサイ・インデックス（配当込み）とは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、日本を除く世界の先進国で構成されています。また、MSCI コクサイ・インデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

● MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み）

MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み）とは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、世界の新興国で構成されています。また、MSCI エマージング・マーケット・インデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

● NOMURA-BPI（国債）

NOMURA-BPI（国債）とは、野村證券株式会社が発表しているわが国の代表的な国債パフォーマンスインデックスで、NOMURA-BPI（総合）のサブインデックスです。当該指数の知的財産権およびその他一切の権利は同社に帰属します。なお、同社は、当該指数の正確性、完全性、信頼性、有用性、市場性、商品性および適合性を保証するものではなく、当該指数を用いて運用されるファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。

● FTSE世界国債インデックス（除く日本）

FTSE世界国債インデックス（除く日本）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

● JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド

JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイドとは、J. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが算出し公表している指数で、現地通貨建てのエマージング債市場の代表的なインデックスです。現地通貨建てのエマージング債のうち、投資規制の有無や、発行規模等を考慮して選ばれた銘柄により構成されています。当該指数の著作権はJ. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。